

平成30年度健全化判断比率等の状況(三島市)(資料編)

1 実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①と②の合算額 10.8億円

【早期健全化基準の算定】

$$\left\{ \frac{(21,166,785千円 + 100,000,000千円)}{120 \times 21,166,785千円} \times 100 + 20 \right\} \div 2 = 12.39\%$$

各会計実質収支額・剰余額

会計名	実質収支額・剰余額(千円)
① 一般会計	1,071,500
② 墓園事業特別会計	11,405
③ 国民健康保険特別会計	234,068
④ 介護保険特別会計	271,672
⑤ 後期高齢者医療特別会計	5,357
⑥ 駐車場事業特別会計	8,635
⑦ 水道事業会計	1,256,957
⑧ 下水道事業会計	67,806

2 連結実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①～⑧までの合算額 29.3億円

【早期健全化基準の算定】

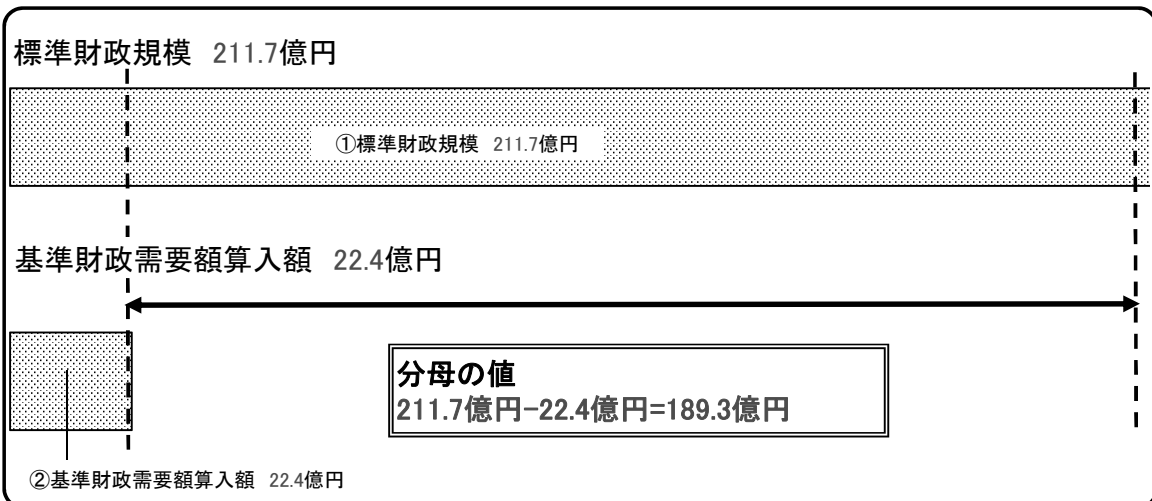
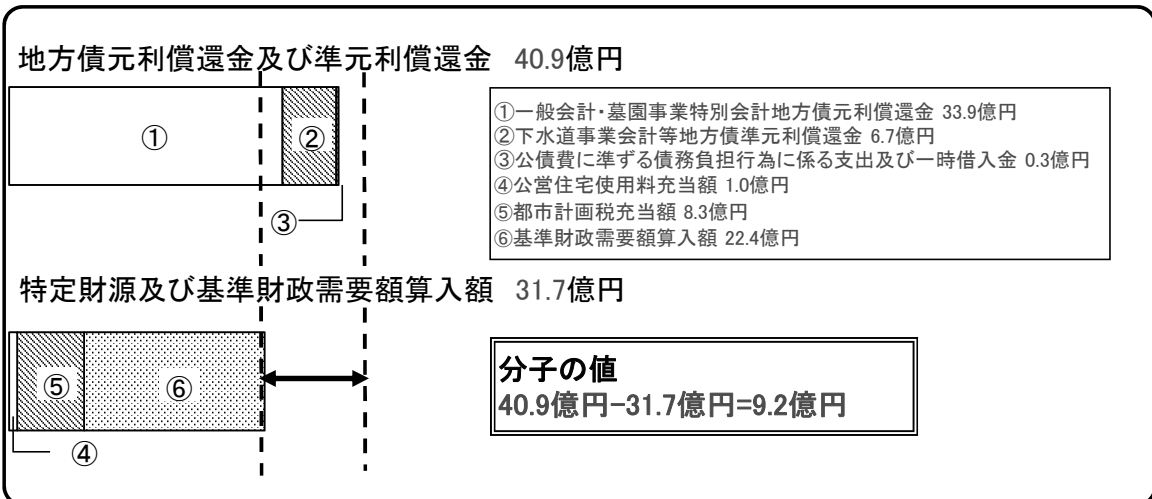
$$12.39 + 5.0 = 17.39\%$$

3 実質公債費比率

$$\frac{6.83703(\text{H28単年}) + 5.38662(\text{H29単年}) + 4.84324(\text{H30単年})}{3} = 5.6\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$

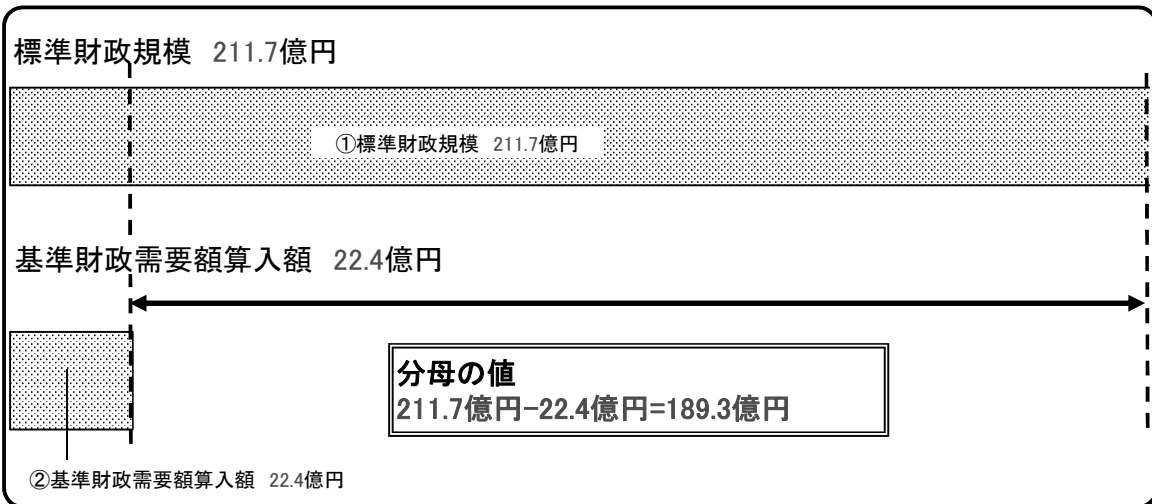
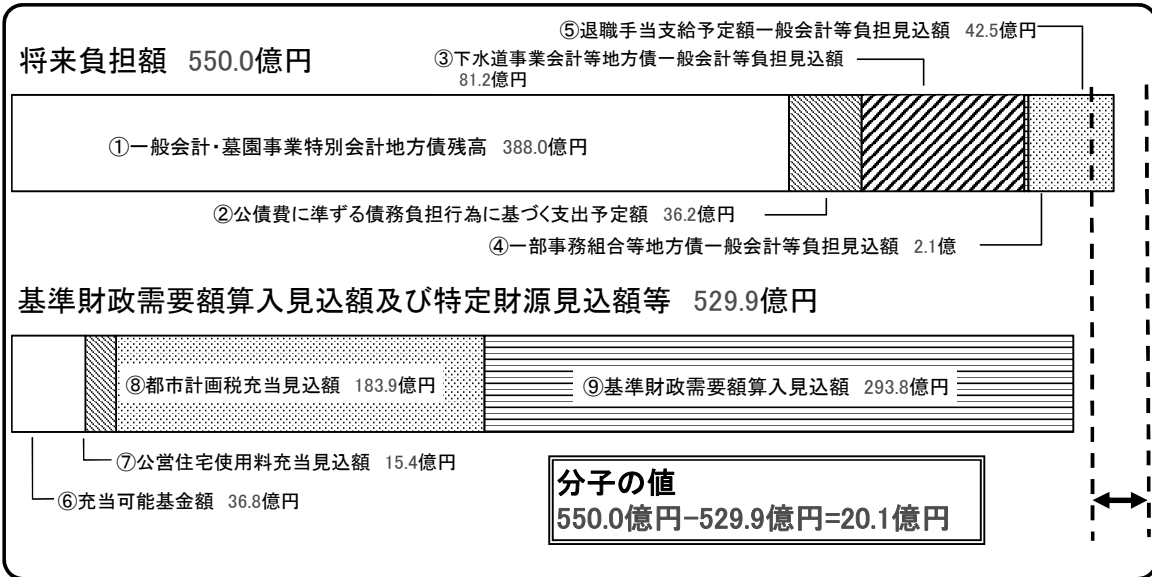
【平成30年度単年度の詳細】

$$\frac{9.2\text{億円}(916,777千円)}{189.3\text{億円}(18,929,001千円)} \times 100 = 4.84324$$



4 将来負担比率

$$\frac{20.1 \text{ 億円}}{189.3 \text{ 億円}} \times 100 = 10.6\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$



5 資金不足比率

対象会計に赤字額は発生していない。

※「1 実質赤字比率」及び「2 連結実質赤字比率」における表「各会計実質収支額・剰余額」参照 ⑦～⑧